



病院図書室ホームページ “HOLS (Hospital Library Support)” について

大西 幸雄

I. はじめに

病院図書室の方々がお忙しい時間をやりくりして図書室のホームページを作成されたものを何度か拝見することがありました。

それらのホームページからは大変な努力の跡が感じ取られ「よほど必要なのだろう」と、とても感心しました。

病院のシステム担当者の協力を得て自前で開発したり、外注したりしてオリジナルのホームページを作ってもらうことができればよいのですが、なかなか難しいのが現状と思います。

一方、弊社よりリリースしております病院図書室向け図書管理ソフト“司書アシスト”のユーザー様からはweb上で蔵書の検索を行いたい、院内所蔵目録をweb上で公開したいという強いご要望を頂いていました。

そこで、運用の簡単な病院図書室専用のホームページと“司書アシスト”蔵書の検索のweb上からのご提供を目指して、病院図書室ホームページ“HOLS (Hospital Library Support)”を2007年4月にリリースしました。

II. システムの概要

HOLSはサンメディアの管理するインターネット上のサイトに各病院図書室様のサイトを構築しインターネットを使えるパソコンならどこでも閲覧ができるシステムで、これをASP（アプリケーションサービスプロバイダ）方式といいます。

利用者制限はID・パスワードを提供する認証方式、またはIP認証方式（任意の固定インターネットアドレスを取得している機関内からのアクセスのみ認める）のいずれかで行います。

開発に際しては、ブログの技術を使い、図書室担当者様自身でコンテンツのアップロード、修正を行えるシステムを目指しましたが、どこまで自由にカスタマイズできるのが良いか、複雑すぎないようにするためにはどうすれば良いか、などが検討課題としてありました。

最終的にエントリー（記事）の投稿や修正・削除、ファイルのアップロードが図書室担当者様で行えるものとししました。また基本的なレイアウト、カテゴリの配置は原則として図書室担当者様側では変更できないようにすることとしました。

蔵書の検索についてはデータの入力・修正は図書管理ソフトの“司書アシスト”側で行い、ファイル抽出機能でデータ（テキストファイル）を書き出します。書き出されたデータを弊社に送付していただき、弊社側でHOLS所蔵検索機能のデータ更新を行います。

III. 病院図書室ホームページに求められるコンテンツ

開発にあたって、掲載すべきコンテンツとそのカテゴリ分けについても検討課題でした。

どのようなコンテンツが病院図書室のホームページに必要であるかについては、これまでお聞きしてきたユーザー様の声が大きな参考になりました。また、ご利用いただくにつれて「こんなコンテンツを掲載したい」というユーザー

様の声をお聞きすることができ「こういう使い方もあるんだ」と改めて教えていただいたことも多くありました。それらのご意見、ご要望な

どを検討した結果、現在のサービスでは下記のようなカテゴリ構成を標準としています(図1)。

サンメディア病院 図書室 test2

◆フォトコーナー



本日の1枚

◆開館カレンダー 【設定】

2008 << 3月 >>

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 可書在室(9:00-18:00)
- 休館日
- 可書不在日
- イベント(研修会等)

RSS 1.0

RSS 2.0

Atom

お知らせ [過去のお知らせ](#)

- 02/28 [図書管理ソフトの導入が決まりました](#)
- 07/12 [蔵書の紛失チェック中です。](#)
- 06/22 [研修会を開催します](#)

文献・資料検索 ☰ 一覧

- ▶ [Pubmed](#)
- ▶ [医中誌Web](#)
- ▶ [JDreamII](#)
- ▶ [JDreamII\(看護協会会員のみ\)](#)
- ▶ [Cochrane Library](#)
- ▶ [医薬サーチ](#)
- ▶ [和雑誌特集記事データベース](#)
- ▶ [GeNii \(学術ポータル\)](#)
- ▶ [Google Scholar](#)

電子ジャーナル ☰ 一覧

- ▶ [個別契約電子ジャーナルリスト](#)
- ▶ [CiNii\(国内\)](#)
- ▶ [PierOnline\(国内\)](#)
- ▶ [Free Medical Journals](#)
- ▶ [BioMed Central](#)
- ▶ [HighWire Press](#)
- ▶ [MD Consult](#)
- ▶ [今日の診療](#)

院内所蔵・雑誌 ☰ 一覧

- ▶ [新着図書案内](#)
- ▶ [個別契約電子ジャーナルリスト](#)
- ▶ [雑誌所蔵リスト](#)
- ▶ [ネットワーク雑誌所蔵目録](#)

役立つリンク集 ☰ 一覧

- ▶ [最新情報・速報](#)
- ▶ [機関・団体](#)
- ▶ [医療情報・周辺情報](#)
- ▶ [その他便利サイト](#)

管理者メニュー ☰ 一覧

- ▶ [NACSIS Webcat](#)
- ▶ [Webcat Plus](#)
- ▶ [NDL-OPAC](#)
- ▶ [TOMcat](#)
- ▶ [近病図協目録WEB](#)
- ▶ [Neoplanets\(サンメディア\)](#)
- ▶ [投稿・設定画面](#)

利用案内 ☰ 一覧

- ▶ [開館時間・休館日](#)
- ▶ [利用資格](#)
- ▶ [貸出・返却](#)
- ▶ [文献複写](#)
- ▶ [図書室FAQ](#)
- ▶ [業績集](#)

図書室便り ☰ 一覧

- ▶ [最新号](#)
- ▶ [バックナンバー](#)

ダウンロード ☰ 一覧

- ▶ [医中誌Web 検索ガイド](#)
- ▶ [JDreamII 検索ガイド](#)

図1 HOLS標準構成

1. フォトコーナー

デジタルカメラで撮影した写真を掲載できます。図書室の様子を掲載したり、季節や月ごとにtopicalな写真や、花や鳥などの写真を掲載したりしていただいています。クリックすると過去にアップロードした写真も閲覧できます。

2. カレンダー

閉館日、担当者不在日などを色分けして設定できます。

3. 文献複写申込フォーム

利用者から担当者へメールを送信することが

できます。お問い合わせフォームとしてお使いいただくことも可能です。書籍購入希望申込フォームとしてご利用いただいているケースもあります(図2)。

4. 所蔵検索(書籍・雑誌)

“司書アシスト”に蓄積された所蔵データを検索することができます。

さらにご要望にお応えするため詳細検索が可能な検索モジュールにバージョンアップする予定です(2008年5月予定。詳しくはIV.新しい所蔵検索機能を参照)。

文献複写お申込みフォーム

文献複写のお申込みは下記にご記入の上、送信してください。(全て必須項目です)
 追って図書室担当者よりご連絡申し上げます。

お名前:

ご所属:

メール:

お申込み内容:
 ※雑誌名、発行年、巻・号、ページ、著者、論題をご記入ください。
 ※医中誌WebやPubMedの出力の場合は、そのままペーストしてください。

下記文献をお願いします。

【できる!文献入手】 近畿病院図書協議会会員所蔵雑誌目録“CD版”について(一般/特集)
 Author : 大西幸雄(サンメディア)
 Source : 病院図書館(1345-6657)24巻3号 Page116-120(2005.02)
 急ぎません。

CGI-design

図2 文献複写申込フォーム

5. 図書室掲示板

各種要望や情報交換の場として利用できます。

6. お知らせ

サイトの更新、イベントの開催、製本のお知らせなどを簡単に投稿、公開できます。

7. 文献・資料検索

医中誌WebやJDreamIIといった有料データベースやPubMed、GeNii、Google Scholarなどの無料データベースなどへリンクを張ります。

もちろんリンクの追加・変更・削除・非表示は自由に行えます。

8. 電子ジャーナル

リンクの追加・変更・削除・非表示は自由に行えます。

9. 院内所蔵・雑誌

PDFで作成した所蔵目録や新着図書、新着特集記事案内などをアップロードすることができます。

簡単な病院業績集として病院の医師や看護師

が雑誌に投稿した業績一覧をエクセル形式（エクセル機能での検索が可能）でアップロードされているケースもあります。

10. 役立つリンク集

最新情報・速報として厚生労働省、各機関・団体のサイト、医療情報・周辺情報としてガイドラインや統計関連サイト、投稿規程集、患者様向けサイト、翻訳サイトなどを掲載するカテゴリです。もちろんリンクの追加・変更・削除・非表示は自由に行えます。

11. 利用案内

開館時間、利用資格、貸出や文献複写などについての記述を掲載できます。FAQ形式の投稿もできるように設定されています（図3）。

12. 図書室便り

作成されている“図書室便り”をアップロードして利用することを想定しています。

13. ダウンロード

各種データベースの使い方マニュアルや院内の各種申請用紙などのダウンロードを想定したカテゴリです。

14. 管理者メニュー

図書室担当者様が相互貸借の際に利用されるサイトへのリンクを想定したカテゴリです。

また、HOLSへの投稿・設定画面へのリンクも置いています。ご利用には投稿・設定用パスワードが必要です。

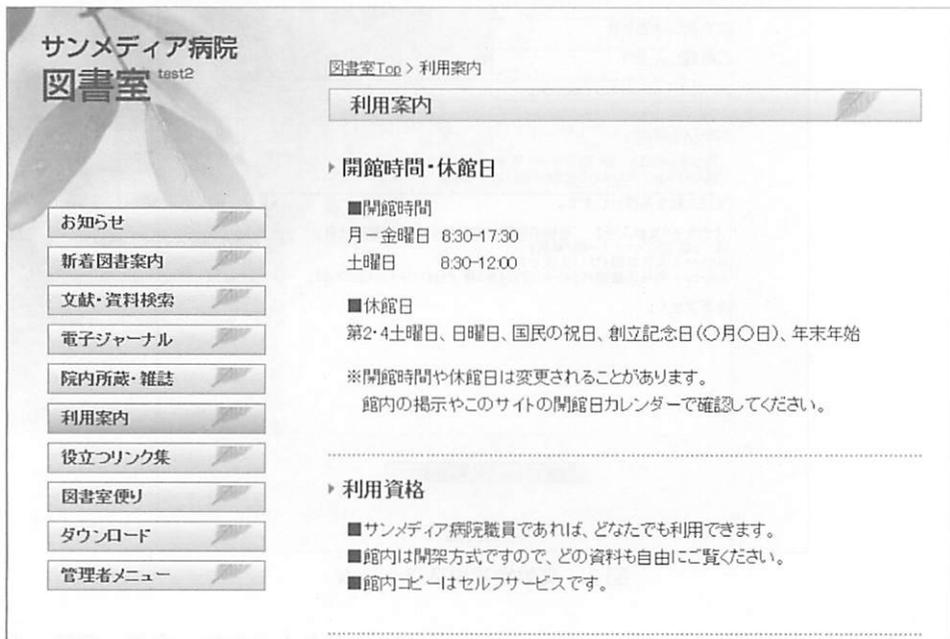


図3 利用案内

IV. 新しい所蔵検索機能

HOLSでは“司書アシスト”に蓄積された所蔵データを検索することができますが、ユーザー様のご要望にお応えするため詳細検索が可能な検索モジュールに2008年5月にバージョンアップをする予定です。

新検索モジュールでは項目を限定した条件検索や詳細表示が可能になります。また一覧リス

トをプリントアウトすることも可能となります（図4～7）。

このような機能のバージョンアップが比較的容易に行えるのもASP方式の特長といえます。

また、投稿や修正の方法がわからないときに担当者様と弊社スタッフが電話ごしに同じ画面を見ながら確認・操作できるのもASP方式ならではです。

所蔵検索機能一覧表示 1/2ページ

新着書籍データベース

▼全データ(22冊)のうち、[検索]に[結果]を絞り込む[条件]を設定

書籍番号(タイトル)	著者	属	発行年	分冊数	分冊数	印刷年	印刷部	見込口
最新医療情報誌の巻頭特集(7月)「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	1986	WY	150	21940	印刷部	印刷部
臨床看護のアップデート	山内 隆、高田 忠、高田 忠	---	1988	WY	478	1962	印刷部	---
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2008	WY	618	2008	印刷部	---
インテリジェント看護実践のヒント	河野 隆雄、山内 隆、山内 隆	---	2003	WY	630	2003	印刷部	---
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	1996	WY	130	1996	印刷部	---
インターネット医療情報誌の巻頭特集「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2003	WY	148	2003	印刷部	印刷部
わかりやすい最新医療情報誌	医学雑誌編集委員会	---	2004	WY	618	2004	印刷部	印刷部
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	WILLIAM W. POLLOCK	---	2003	WY	630	2003	印刷部	印刷部
新しい看護を学ぶためのヒント	医学雑誌編集委員会	---	2003	WY	618	2003	印刷部	印刷部
FOOD EXCHANGE LISTS: DIETARY GUIDANCE FOR PATIENTS WITH DM (糖尿病食生活のヒント)	日本糖尿病学会	---	2003	WY	618	2003	印刷部	印刷部
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2003	WY	400	2003-6	印刷部	印刷部
最新医療情報誌	医学雑誌編集委員会	---	2004	WY	618	191	印刷部	印刷部
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2000	WY	150	141	印刷部	印刷部
最新医療情報誌の巻頭特集「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2001	WY	130	141	印刷部	印刷部
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2001	WY	130	141	印刷部	印刷部
最新医療情報誌「看護の未来」のテーマをめぐって	医学雑誌編集委員会	---	2001	WY	130	141	印刷部	印刷部

http://hols.aslra.na.jp/next/book3-profile.jsp 2008/05/28

図7 所蔵検索機能 (書籍：印刷レイアウト)

V. ご利用について

既に院内ホームページやグループウェアが整備されており、新たに図書室のページを作る必要はないけれども蔵書検索機能や文献複写申込フォームは使いたいというケースもあるかと思えます。このような場合は、必要な機能のみ院内ホームページ、グループウェアにリンクさせてお使いいただくことも可能です。また初期設定時に不要なカテゴリや機能を非表示にする、といった作業も弊社側で対応可能です。

さらに、ご利用状況を把握していただくためのアクセスカウンタをトップページにつけるアクセス解析サイトを利用することも可能です。

“司書アシスト”の年間サポート契約をしていただいているユーザー様には追加料金不要でHOLSをご利用いただくことができます。また、“司書アシスト”をご利用でない場合でも(蔵書検索機能を除いて)HOLSをご利用いただけます。

詳細については弊社担当者にお問い合わせください。なお、弊社がHOLSを管理する上で知り得た情報を第三者へ開示したりHOLS運用以外の目的で利用したりすることはありません。

VI. おわりに

おかげさまで、2007年4月のリリース以降、多くの反響・ご利用をいただきまいました。

今後も皆様のご意見ご要望を取り込みつつより良い“HOLS”へと発展させていきたいと考えております。

皆様のお声をお聞かせいただければ幸いです。

参考文献

- 1) 小島梨絵, 大西幸雄: HOLS-ホームページテンプレート. ほすびたるらいぶらりあん. 2007; 32(4):282-4.